

行動計画達成状況報告書

令和 7年 4月18日

千代田区教育委員会教育長 殿



事業所名 株式会社アクアクララ千代田
代表者名 代表取締役 小野寺 仁
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-21
担当者氏名 小野寺 仁
電話番号 03-5259-8035／080-5183-9904
メールアドレス h.onodera@aquaclara-chiyoda.co.jp

策定した行動計画について、令和6年度の達成状況を下記のとおり報告します。

達成目標及び対策の実施内容	目標の達成状況
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 育児や介護と仕事を両立できるような環境づくりのため、休業等の取得促進及び職場復帰支援を行う 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） ●毎年4月及び10月に従業員や配偶者の妊娠・出産や、介護状況を把握する。 ●育児や介護が必要な家族がいることを確認した従業員に対して、休業・休暇制度について周知する。 ●当該従業員事に育休復帰支援プラン又は介護支援プランを策定し、業務整理や引継に関する支援を実施する。	・4月及び10月に従業員や配偶者の妊娠・出産や、介護状況を把握するため、ヒアリングを実施した。 ・円滑な休業の取得や職場復帰に対する支援を行うため、プランシートの見直しを実施した。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 育児休業を取得する労働者の業務を代替する従業員の負担を軽減し、育児休業を取らない従業員も、育児休業取得者を応援できる職場環境を目指す 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可）	・令和6年度に育児休業を取得した従業員はいなかった。今後も従業員へ休業取得の意向確認を行っていく。 育休取得希望者が出た際には、引継ぎ業務の棚卸しと整理、休廃止・縮小・省略や代替要員の新規雇用等を検討する。

●育児休業を取得する従業員の業務の整理、引継の支援を行う。 ●引継の対象となる業務について、休廃止・縮小、効率化・省略化、実施体制の変更を検討する。 ●代替要員の新規雇用や、外注を検討する。	
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 年次有給休暇を取得しやすい職場環境を目指し、従業員が業務の進行状況等について情報共有し、取得率を上げる 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） ●年次有給休暇の取得状況について実態を把握する。 ●年次有給休暇の取得状況をとりまとめ、社内会議で報告するとともに、年次有給休暇の取得を促す。	・令和6年度は前年度の取得率80%と同じ横ばいの状況となった。 原因として、退職者が発生し、後任者への引継ぎや業務負担の調整が必要となったことが考えられる。 ・各従業員の取得状況を整理し、業務体制の見直しを図っていく。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 男性の育児休業の取得率を30%以上にする。 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） ●配偶者の妊娠、出産の報告を受けた際、男性従業員へ育児休業をはじめとした育児支援制度を周知し、利用促進を図る。	・令和6年度に育児休業を取得した男性従業員はいなかった。 引き続き、取得可能な制度の再周知や利用促進を促していく。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 従業員の定期的な状況把握と制度利用の促進を行う。 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） ●定期的に個人面談を実施し、男性従業員の育児休業をはじめとした育児支援制度の利用状況及び利用希望を把握するとともに、利用可能な制度の周知を行う。	・令和7年2月に育児法改正の内容について、厚労省のリーフレットを配布し、従業員に周知した。 ・男性従業員にヒヤリングを実施し、取得意思や制度の認知状況を確認。 令和7年3月時点で取得希望の従業員はいなかった。

※達成目標として定めた事項が3項目以上になり記入欄が不足する場合は、表をコピーしてお使いください。（割印は不要です。）

※目標の達成状況を客観的に確認できる書類を本報告書に添付してください。